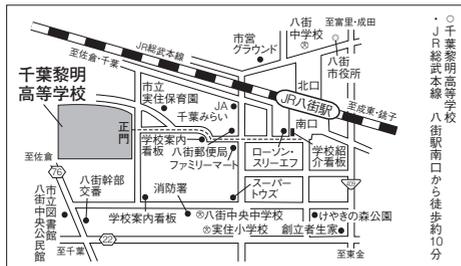


ちば れい めい 千葉黎明高等学校

〒289-1115 千葉県八街市八街ほ625 ☎043-443-3221 学校長 吉田 英雄



〈URL〉 <http://www.reimei.ac.jp/>

沿革 大正12年(1923)実業学校令により乙種農業学校として西村繁が八街農林学園を創立。昭和24年(1949)八街農林学園高等学校設置許可。同52年(1977)八街学園高等学校に改称。平成元年(1989)女子の募集を開始。同7年(1995)現校名に名称変更。同25年(2013)、ユネスコスクール加盟校となりました。同27年(2015)、千葉教育大賞特別賞を受賞。令和5年(2023)創立100周年。

校風・教育方針

建学の精神は「文武両道」「師弟同行」。これらの実践を通して、基本的な生活習慣を身につけ、自分で考え、自分で行動し、自分で人生を切り開いていく力を持った生徒の育成を目指します。

100年の歴史と進学及び部活動実績に加えて、地域密着・地域貢献、防災学習、環境学習の教育活動がユネスコから持続発展教育の実践として認められ、ユネスコスクールへの加盟が承認されました。千葉県内私立高では5番目の加盟校です。

カリキュラムの特色

普通科は特進コースと進学コースを設置。

特進コースは習熟度別に「特進Ⅰ」と「特進Ⅱ」の2コースを編成。2年次以降は文系、理系に分かれて学びます。教材は教員が作成したオリジナル教材を多く取り入れ、他の使用教材はすべて大学受験に対応するものを選定しています。高大連携や産学連携なども活発で、大学や社会へ広く目を向ける機会も豊富です。授業と部活動を両立しながら、国公立大・難関私立大現役合格を目指します。

◆今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



進学コースは、大学・短大・専門学校・就職等の幅広い進路希望に対応します。1年次より緩やかな習熟度別のクラス「選抜進学」「総合進学」に分かれ、基礎学力の定着と伸長を図り、応用力と総合的な学力を養います。1年次末には特進コースへ変更できる制度もあります。2年次以降も引き続き、大学進学を目指す「選抜進学」と進学から就職まであらゆる進路に対応する「総合進学」に分かれ、個々の状況に応じた学習支援をしています。

生産ビジネス科は、農業に加えて商業と情報処理が学べる、幅広い進路に対応できる学科です。体験学習を中心に据え、農業体験をはじめ近隣小学校でのサツマイモやシクラメンの栽培、特別支援学校でのパンジー等の販売、環境学習として校舎の壁面緑化や風力発電、ソーラー発電の研究なども行います。農業を通じてものづくりと経済、人と人との関わりや心を学び、真のキャリア教育が実践されています。

【黎明ラーニングメソッド始動及び2期制スタート】「高大接続改革」(高校・大学の一体改革)に備え、新しい学力観の育成に向けてICT活用の充実や、いわゆる「アクティブ・ラーニング」の実践など多様な取り組みを進めています。2017年より、これまでの実践に基づいてカリキュラムや学習システムを見直し、放課後や土曜日の展開も考え策定した「新しい教育の在り方＝黎明ラーニングメソッド」を導入しました。平日は「アカデミック・ウィークデー」として、1日7コマから8コマの授業や連続90分授業、あるいは放課後の特別講座(無料)や部活動を自主的に選択できます。土曜日は「アクティブ・サタデー」として第1・3土曜日を登校日(半日)とし、体育祭、学園祭、

2学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参 土曜日 第2・4休日

芸術鑑賞会などの学校行事を行っています。また、2021年度より2期制がスタートし、学校行事が効率化され授業時間数が十分に確保できるようになり、じっくりと学習に取り組めるようになりました。

環境・施設設備

北総台地に広がる広大なキャンパスに、教室棟、野球場、総合打撃練習場、サッカー場、ソフトボール場、室内ソフトボール練習場、テニスコートや柔剣道場、空手道場、ゴルフ練習場、合宿所などのスポーツ施設、花や野菜を育てる農場があります。また、2019年1月に佐倉・ユウカリ方面のスクールバスの運行を開始しました。10月には新校舎(RLM棟)の建設とサッカーグラウンドの総天然芝化が完成しました。また、2021年夏には体育館の冷暖房設備及び全棟でネット接続を可能にするWi-Fi環境が整い、2023年には体育館リニューアル・トレーニングルーム増設が完了しました。

生活指導・心の教育

生活指導を教育活動の根幹をなすものと考え、社会で生きるための基本である躰と基本的な生活習慣をしっかりと身につけるための指導を全教職員

が足並みを揃えて行っています。新入生研修をはじめ登下校の駅・通学路・校門等での指導、電車通学者・自転車通学者向けの指導や警察などの専門機関による講演会も実施しています。

学校行事・クラブ活動

主な行事は、宿泊研修、体育祭、野球全校応援、特進勉強会、夏期講習、学園祭など。2年次の修学旅行は2022年は東北・北海道方面を訪れ、新型コロナウイルス対策を講じながら、被災地の現状を肌で感じる防災・震災学習として実施しました。

部活動は、体育会がゴルフ、野球、ソフトテニスなど20部(2022年は8部が関東大会へ、うち4部が全国大会へ進出)、生徒会文化部11部が活動中です。アーチェリーは2014年インターハイで2度目の優勝、創部3年目のライフル射撃部は2022年全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会・男子エア・ライフル立射60発競技優勝。体育会は「練習は不可能を可能にする」をモットーに日々練習に励んでいます。文化部は日本最初のスクールバンドと言われる吹奏楽のほか、書道、美術が全国レベルで活躍。工学はソーラーカーで全国大会優勝経験があり世界への挑戦を目指しています。

データファイル

■2024年度入試日程 ※併願者は延納可(分納金35,000円)

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
前期Ⅰ 普236	12/17~1/9	1/17か1/18	1/19	1/23
Ⅱ/生ビ40	12/17~1/30	2/2	2/3	2/5

■2024年度選考方法・入試科目

前期推薦：国語、数学、英語、作文*

【出願条件】特進＝部活動・第一5科19 併願5科21 進学＝部活動9科25か5科14 第一9科28か5科15 併願9科30か5科16 生ビ＝部活動9科25か5科14 第一9科28か5科15 併願9科30か5科16 いずれも中学校長推薦が必要

前期(専願・併願)：国語、数学、英語、作文*、面接* 作文：200字20分 2023年度テーマ「コロナ後の社会」または「私の10年後」どちらかを選択(題は事前に発表)

〈配点・時間〉国・数・英＝各100点50分
〈面接〉前期専願・併願のみ生徒グループ

■指定校推薦枠のある主な大学

順天堂大 日本大 大東文化大 東京電機大 東洋大 駒澤大 二松学舎大 共立女子大 拓殖大 亜細亜大 女子栄養大 神田外語大 東邦大など

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

■2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
281人	182人	18人	50人	1人	24人	6人

■2023年度入試結果 専願/併願 スライド合格を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
普通推薦	190/589	190/583	190/583	1.0/1.0
前期Ⅰ	236	18/31	18/29	14/24
前期Ⅱ		6/16	6/15	4/15
生ビ推薦	25/38	25/38	25/38	1.0/1.0
前期Ⅰ	40	6/4	6/4	4/1
前期Ⅱ		2/1	2/1	0/1

推薦入試の専願は第一推薦+部活動推薦

【学校説明会】要予約

入試個別相談会 9/18 10/15 11/5 12/10

オープンスクール 9/16 11/18

特進コースフェア 10/7 11/11 11/25

入試説明会 10/21 11/4 11/16 11/23 11/28 12/2

出張説明会 旭10/24 山武10/26 成田11/1 東

金11/7 四街道11/13 佐倉11/21

インターネット出願サポート(予約不要) 12/22 1/5